

いずみクラブ通信

7月号 2022. 6.30

いずみクラブは、6月2日に開講式を行いました。いずみクラブは、今年も学習と体験の2本立てで活動をしていきます。6月は2回の体験活動が実施されました。どの子ども体験活動を待ちわびていて、「体験活動で、地域のサポーターの皆さんに教えてもらいながらの制作が楽しい。」と話してくれました。いずみクラブの活動を楽しみにしている子どもたちの期待に応えられるような子ども会にしていきたいと思えます。梅雨明けが待ち遠しいです。規則正しい生活を心がけ、暑さに負けずに7月を乗り切っていきましょう。

〔低学年〕

・7月 8日(金) 教科・体験学習

低学年 14:50~16:10

〔高学年〕

・7月 1日(金) 教科学習

・7月 8日(金) 体験学習

・7月 15日(金) 教科学習

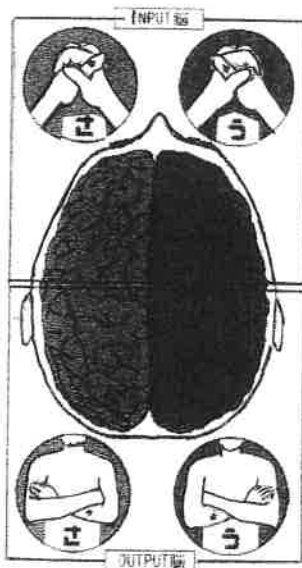
高学年 15:30~16:10

手の組み方,腕の組み方からわかる『脳の働き』

あなたは手を組む時, また腕を組む時どのような組み方をしますか?

普段無意識に組むその組み方で, その人の脳がインプット(理解するとき), アウトプット(表現する時)に, それぞれ右脳と左脳のどちらの脳を使うのかがわかるそうです。

右脳と左脳でははたらきが異なります。右脳は直感力・感覚・感性をつかさどっています。アイデアをひねり出すのも, 右脳のはたらきです。左脳は論理力・数学・時間・言語をつかさどっているため, 計算が早かったり作文がうまかったりする人は, 左脳の働きが活発です。



ささ脳(手:左下,腕:右下)
論理的にとらえ
論理的に処理

物事を筋立ててマジメに考える
タイプ。几帳面で努力家

うさ脳(手:左下,腕:左下)
直観的にとらえ
論理的に処理

完璧主義
自分で決めたい個性派

さう脳(手:右下,腕:右下)
論理的にとらえ
感覚的に処理

理論と現実のギャップに苦しむ
自己矛盾型。転じて細かいこ
とは気にしないタイプ。

うう脳(手:右下,腕:左下)
直観的にとらえ
感覚的に処理

楽天的でマイペース
直観とひらめき重視な感覚
人間タイプ

これはあくまでも診断の一つです。全員が全員この診断に当てはまるわけではありません。あくまでも診断の一つ, ということを理解したうえで役立てていくのがいいでしょう。